

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 16100
お名前	佐藤 実
性別	男
年齢	59歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

自分のおふくろが病気で亡くなり、また自分も喘息という持病を持っているので、予防医学を学んで多くの人達に健康の有難さや大切さを教えていきたいと思い資格を取得しました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

自分でとにかく合格しようと思い、テキストを短期間のうちに読みました。特に何日にセミナーがあり、またテストが何日にあると分かった日を目標に、毎日のように図書館に通い勉強したのを覚えています。学校卒業以来久しぶりに勉強したなあとつくづく思った時期でした。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

人に接する時に健康に困っている場合に、自分は「ほすび」の内容の事を説明してあげたりしています。特に今、若者や子ども達が朝食をとらなかったり、また偏食が非常に多いです。食事は「人を良くする事」と書きますよね！いかに食事が大切かを教え伝えたいと思います。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

・ほすびは大変役に立ちます。ぜひ続けて欲しいと思います。もっと回数を多くして欲しいと思います。自己啓発に役立てたいと思います。
・「セミナー」や「能力開発講座」をぜひ地方、我がふるさと福島市か二本松市などでも開催して欲しいと思います。